

## 札幌のごみ減量について 検討しています

### 札幌市廃棄物減量等推進審議会

学識経験者をはじめ、経済団体・NPOの代表や公募市民ら20人で構成。ごみ処理に関する基本計画「さっぽろごみプラン21」の改定や、家庭ごみの有料化について検討を進めています。

現在、家庭ごみ有料化検討部会での「ごみの減量には有料化以外の具体的施策が必要」との意見を受け、本会議を3グループに分け、具体的な調査を行っています。

#### 本会議

20人

#### グループ会議

- ・生ごみグループ
- ・資源・紙ごみグループ
- ・教育・啓発グループ

#### 家庭ごみ有料化検討部会

7人

### 審議会の動き

#### グループ会議

「生ごみ」、「資源・紙ごみ」、「教育・啓発」の3グループが、7月～9月に関係団体へヒアリング調査を行いました。今後、グループでまとめた施策や方向性を基に、ごみ処理のあり方についてまとめていきます。



生ごみの堆肥化に取り組む東区中沼町第1町内会から意見を聞く生ごみグループの委員

## ご意見はこちらへ

第3回を読んだ感想や意見をお寄せください。ごみを減量するには皆さんの協力が欠かせません。市では今後も、誌面を通じて、審議会の経過や市民の声などを紹介していきます。

#### 送付先

環境局環境事業部計画課  
〒060-8611 中央区北1西2市役所内  
FAX 218-5108

Eメール seiso@city.sapporo.jp

※住所・氏名・年齢・電話番号を記入してください。

## 手軽にできます 生ごみの 堆肥化

ごみを減らし、さらに有効活用できる「生ごみの堆肥化」。

市民・事業者・行政(市)で構成されている「ごみ減量実践活動ネットワーク」の助成を受け、市内10団体約300世帯が、地域で生ごみを堆肥化し、花壇や共同菜園などに活用しています。

また、同ネットワークでは7月にダンボール箱や密閉式容器を使った堆肥化器材を販売。市内約1,000世帯で実践中です。

家庭で簡単にできる堆肥化を皆さんも始めてみませんか!

堆肥化の方法や器材についての詳細はお問い合わせください。

ダンボール箱方式 → リサイクルプラザ宮の沢 ☎671-4153

密閉式容器方式 → 北海道EM普及協会 ☎898-9898

## 楽しみながら気軽に取り組んでいます 生ごみ堆肥化



ホワイトストーンズEM孔雀会  
(生ごみ地域循環モデル支援団体)

代表 栗原 茂子さん

難しそう、においが気になりそうと思っていた生ごみの堆肥化。でも、実際やってみるとすごく簡単なんです。やり方は、水切りした生ごみに、ぼかし※を振りかけて密閉容器に入れるだけ。2週間ほど寝かせ、土に混ぜると肥料ができます。

広報誌に載っていた「堆肥化に取り組むグループを支援」という記事を見て、すぐにグループを結成し、3カ月前から始めました。実際は、においもほとんど気になりません!できた堆肥は庭や地域の花壇に使っています。

生ごみがまったく出なくなり、燃やせるごみの量は激減しましたね。おかげで、ごみステーションまで重いごみを持っていかなくてもよくなりました。堅苦しい決まりを作らず、楽しくできる範囲でやっているのが、長続きのコツでしょうか。

※ぼかし～米ぬかとEM菌(有機物を分解する有用微生物群)を混ぜ合わせたもの



## 生ごみを堆肥化するさまざまな取り組みを行っています

### ■戸別回収実験

各家庭で生ごみをバケツに入れて保管し、週一回、市が戸別に回収。その後、実験プラントで堆肥化しました。



(東区苗穂・中沼西地区の戸建住宅)

### ■大型生ごみ処理機実験

マンションなど集合住宅の屋外に24時間稼働の生ごみ処理機を設置。住民が各自で生ごみを投入します。



(西区八軒地区のマンション、東区苗穂地区市営住宅)

### ■電動生ごみ処理機 購入助成

電動生ごみ処理機を新たに購入する市民に、購入金額の半額(2万円以内)の助成を行いました。



### ■生ごみ堆肥化講師派遣

町内会など10人以上のグループに、講師を派遣し、生ごみの堆肥化方法を説明します。申し込みはリサイクルプラザ宮の沢(上記)へ電話。

